

とやま市P連

広 報

No.75



柳町小学校 あおやぎPTA



特集

子どもの安全 あなたの街は大丈夫？
—地域安全マップを
作ってみよう—

新しい市P連が発足し二年目を迎えました。今年度は二年越しの念願であった「地域安全マップ作成特別講習会」で活動の幕を開けました。子どもをとりまく社会環境は激変をしています。そんな時こそ、子どもたちのゆたかな成長と向上を願って行動する、私たち大人の役割は重大です。この十月には、十九年ぶりに富山市で「東海北陸ブロック研究大会」が開催される運びとなりました。私たち大人が、子どもたちを温かく見守り、大きく包み込むことができる大人となるために、今日的な課題に目を向けて研修に励みたいと思います。県P連と協力して「東海北陸の会員が明るく楽しいPTAの実践活動の場」になるよう準備を進めています。会員の皆さまのご参加を心からお待ちしております。



富山市P連
会長
寺田 裕美子

「子どもたちの
ゆたかな成長と
向上を願って」

【発行日 2006. 7. 15】 発行/富山市PTA連絡協議会 編集/広報委員

〒930-0002 富山市新富町一丁目2番3号 Ciビル3階「とやま市民交流館」内 TEL(076)431-4569 FAX(076)431-4560

安全

あなたの街は大丈夫？

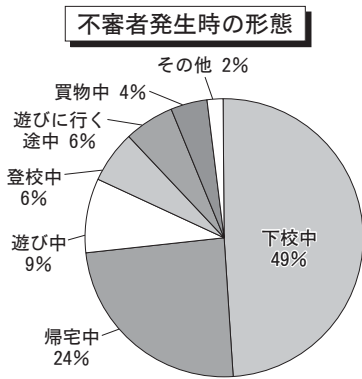
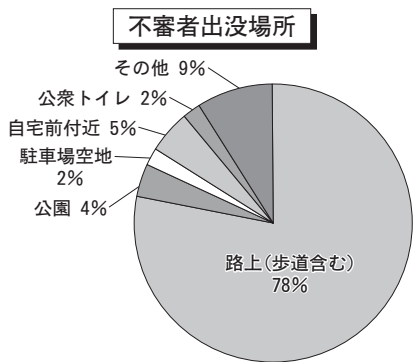
「地域安全マップ」って、
ご存知ですか。

富山市P連では、五月七日に地域安全マップ作成特別講習会を開きました。

今、なぜ「安全マップ」が必要なのでしょうか。

左のグラフのとおり、富山県では不審者の路上での出没が78%を占め、子供たち自らが危険な場所を特定し、危険を避ける能力が要求されていると思われまます。

広報委員会では、その能力を養うために、この取り組みの大切さを認識し、合わせて子供の安全を年間テーマとして深めていくこととしました。



※富山県警ホームページより

地域安全マップの魅力ってなあに？

地域安全マップとは？

①地域安全マップは、従来型のどの地域で犯罪が起こったかあるいは不審者をどの場所で見かけたかという「犯罪発生マップ」や「不審者マップ」ではありません。

地域のなかで、犯罪が起こりやすい場所を示した地図です。

②地域安全マップは、子どもが自ら地域をまわり危険な場所を特定し危険を回避するための地図です。

いわば地域に潜む危険性に気づくためのものです。

③地域安全マップは、日ごろ不安に思っている場所を示した地図ではありません。

マップ作成は なんのため？

これまでの被害防止教育は最後の手段です。

防犯ブザーや護身術などは被害にあいそうな時に身を守る最後の手段であり、使わないで済むような状況に身を置くことが大切です。

被害を最小限にいとめる教育は大切ですが、抵抗性の弱い子どもでは、犯罪者に通用しない場合も考えられます。すなわち事前に危険を察知し回避する能力を養うことが大切です。

犯罪の起こりやすい場所の判断基準、「入りやすい」と「見えにくい」に照らして、「見えにくい」に照らして、場所の危険性を判断し発見する能力を身につける地図です。

地域安全マップの作り方

①グループを作る
班長・副班長・地図係・写真係・インタビュー係などの役割分担を決める。

②街に出る
「地域安全」などと書かれた腕章を着ける。ただし、人の顔や家の中などその写真を勝手に撮らない。

③マップを描く
模造紙・色画用紙・新聞紙・色マジック・ハサミ・両面テープ・付せんなどを用意する。

④発表会を開く
道路、川、学校、公園など調査地区の町並みを描く。撮影した写真を貼る。危険な場所・安全な場所の理由コメントを書き込む。

話を聞かせていただけませんか？」「犯罪に遭うかも知れないと不安になる場所はありませんか？」「ご協力ありがとうございました」というように話を進める。



入りやすい場所・見えにくい場所を探してみよう！

④発表会を開く
地域安全マップが完成したら、マップ作りで発見したことや感じたことを発表する。
マップ作りに参加できなかった友達や地域の人を発表会に招けば、マップ作りで学んだことが学校や地域全体に広がる。

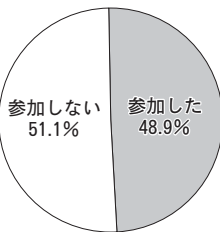
子と安

地域安全マップ講習会について

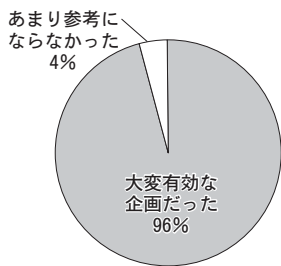
地域安全マップ講習会についてのアンケート結果

富山市P連総会に出席した単P役員の方々にアンケートを実施しました。まず地域安全マップ特別講習会に参加したのは約半数でした。もう少し参加があればと思われまます。

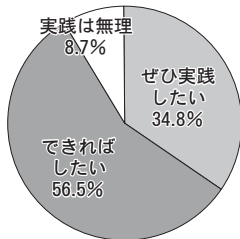
特別講習会への参加は？



企画の有効性は？



単Pでの実践について



しかし参加された方は、ほとんどの方が特別講習会の有効性を認めていました。実際に安全マップ作りを単Pで実践するかどうかに関しては、九割以上の方が実践したいと回答しています。

実践は無理と回答された単Pでは、それぞれの理由があるのでありますが、子どもたちの安全のためにぜひ実践していただきたいものです。

アンケートのまとめ

今回の地域安全マップ特別講習会の参加者からは、講習会の有効性を認める圧倒的多数の回答を得ていますし、実践したいという回答が大半でした。

参加しなかった方からも次回には参加したいと多くの回答が寄せられています。

要望も含めて考えますと、今後も継続的な取り組みを市P連だけでなく関係機関とも連携して計画的に実施することが望ましいと考えられます。



特別講習会の様子
大勢の人が集まりました

特別講習会に参加して

杉原中学校P 上田一善
毎日のように報道される子どもたちに関する事件を目にして、無力感を感じていました。

しかし、今回の講習会に参加して、まだまだ私たちができることはたくさんあることは気づかされました。

子どもたちを守るのは私たち大人の責任ですが、それは子どもたちに自衛能力がないと決め付けていたのではないのでしょうか？

「自己責任」という言葉には疑問を感じますが、自分の身は自分で守る力を付けさせることが最も大切なことだと思えました。今回の企画は大変すばらしかったと思います。

六月十七日、柳町小学校

P T Aで、地域安全マップ作成実習会を行いました。事前講習を行った後、各班に分かれてフィールドワークを行い自分たちの身の回りに多くの危険な場所があることを再認識し、マップにまとめました。児童から「毎日通っているのに気づかなかつた危険場所が発見できた。」「危険な所に行かないようにしようと思った。」

福沢小学校P 清水 繁

小宮先生の講義を受け、「入りやすく、見えにくい場所」をキーワードに、実際にフィールドワークをしてみると、今まで何気なく見ていた場所が、実は犯罪者にとって絶好の場所であると気づかされました。これからは、子どもたちに犯罪に対する目を養わせるとともに、地域と一体となり、事件や事故を未然に防ぐため、安全パトロールを実施し、子どもたちを守りたいと思います。



地域安全マップ作成実習会

と、感想がありました。この活動をきっかけに子どもたちが自ら危険を回避する力を育てていきたいと思えます。

まとめ

これからの子どもたちの安全教育のカギは、この地域安全マップづくりの過程にあると言えます。

フィールドワークを通して子どもたちが危険に気づき、マップ作成によって認識を深め、発表によってより確かなものにしていくことが可能となります。

さあ、みなさんの学校や地域でもはじめてみませんか。



愛宕小学校育友会

フラワーアート

愛宕小学校育友会の特別行事として、砺波商工会議所主催のフラワーコンテスト(タピ・ドゥ・フルー)に毎年参加しています。自分達が摘み取ったチューリップの花びらを路上に敷き詰めて、絵を描いていきます。花びらを一枚一枚摘み取る作業は思ったよりも大変で、親子も途中で挫折そうでしたが、路上に花びらを敷き始める頃には元気が戻り、完成した時には皆で歓声を上げました。今年のテーマは、「ぶじカエル」。



鵜坂小学校PTA

防犯教室

鵜坂小学校PTAでは、「未来ある子どもたちのために全ての大人が寄り添いあい一丸となろう」をスローガンに、今年度は特に、保護者と地域が一体となった子どもたちの安全確保に取り組んでいます。保護者自身が積極的に行動しようとして、PTA活動として五月から下校時に通学路を巡回するパトロールを始めました。また、六月十日には鵜坂地区防犯組合と共同で「防犯教室」を開催し、地域の方々と一緒に防犯意識を高めました。「イカのおすし」で安全確保!

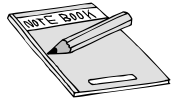
PTAがんばりつとやっています



富山市P連

広報実技研修会

五月二十七日、新保文化会館ホールにて、県P連アドバイザー吉田光男氏を講師に招き「親しまれる広報紙づくり」をテーマに広報紙作成までの流れ、写真のレイアウト等ユーモアを交えながら、丁寧に教えていただきました。参加者からは「広報紙の役割の大きさを再認識でき、皆さまに読んでいただける広報紙づくりに努めました。」と言う感想が多かったです。



奥田小学校

奥田つ子見守り隊

奥田小PTAでは、四月から保護者全員が「奥田つ子見守り隊」の隊員になりました。各家庭に最低一個以上の腕章を实費で購入してもらい、行事や送迎で学校へ来る時は勿論、外出時にも腕章を着用する活動を行っています。六月の学習参観でも、たくさんの保護者が腕章をして学校に来て、帰りは親子下校をしました。当PTAでは、子どもの安全確保の為に、今後もこの活動を強力に推進していきます。

第62回東海北陸ブロックPTA研究大会富山大会のご案内

大会主題：『みまもる目・さしのべる手・つつみこむ愛』～いま、子どもたちへ～

日時：平成18年10月13日 13時30分～
会場：富山市国際会議場・富山全日空ホテル
・6つの領域に分かれて分科会を開催
・6県1市のPTA活動の情報交換

PTAの当面する今日的課題について、研究・実践・活動した成果をもとに、討議を深めます。

【分科会領域】

- | | | |
|-------|-------|---------------|
| 第1分科会 | 組織・運営 | 富山国際会議場2F |
| 第2分科会 | 家庭教育 | 富山国際会議場メインホール |
| 第3分科会 | 学校教育 | 全日空ホテル3F |
| 第4分科会 | 地域教育 | 全日空ホテル3F |
| 第5分科会 | 食育と健康 | 全日空ホテル3F |
| 第6分科会 | 安全と安心 | 全日空ホテル3F |

日時：平成18年10月14日 9時～
会場：富山市芸術文化ホール
(オーバードホール)
・オープニング「坂の町八尾から風のたより“小中学生のおわり踊り”」
・開会式
・記念講演 演題「おやじの腕まくり」
講師「村上信夫氏」(NHKアナウンサー)



編集後記

新富山市P連となって2年目を迎え、今年も新しいメンバーが各ブロックから集まりました。今年も市P連の活動とともにあり、会員の皆さんの活動に学ぶことから始めます。そして広報紙を通して、PTA間や会員間の交流を深め、時には後押しすることでみなさんの活動の手助けとなりますよう、28名の委員一同で頑張ります。